



道の駅 萩往還公園レストラン

SHOP DATA

◎住所/萩市大字穂字鹿背ヶ坂1258
 ◎TEL/0838-22-9889
 ◎営業時間/9:00~17:00
 (3~11月は18:00まで)
 ◎定休日/12/29~1/3
 ◎駐車場/60台



「萩往還むすびセット」 700円(税込)

しそわかめ、ウニ飯、ちりめん3種類のむすびと、ふく一夜干し、かまぼこ、釜揚げちりめんのお吸い物、季節の小鉢を組み合わせた、気軽にいただけるセットです。



山口を経由して山陰の萩と山陽の防府を結ぶ萩往還。今のように車のなかった時代にも多くの人々が行き来しました。「道の駅萩往還公園」は萩有料道路の萩側出入口口一帯で、「松陰記念館」や雄新の志士たちの銅像が「雄新のふるさと」萩らしさをアピールしています。レストランは特産品販売所内の一角。レジャーやビジネスで現代の萩往還を行き交う人々が一息つくのに格好のポイントです。



厨房の中で元氣よく、手際よく注文をさばく満都越江さん。「ふく天うどんやウニ飯、ソフトクリームも人気がありますよ」。

静かな山あい、現代の関所のそばで腹ごしらえ。旅人に力をくれるぎゅっとつまったおむすび。



富田屋旅館

SHOP DATA

◎住所/萩市橋本町61番地
 ◎TEL/0838-22-0025
 ◎営業時間/15:30チェックイン、10:00チェックアウト
 ◎定休日/無休
 ◎駐車場/9台



「富月亭御膳」 5,250円(税込)

その昔、料亭を営んでいた頃の名前にちなんだ御膳。地元である新鮮な魚をいかした刺身や焼き物、「いとこ煮」「のっぺい汁」「ちしゃなます」といった郷土料理もついています。



創業は明治20年。阿武川から分かれて市街地の西側を流れる橋本川のほとり、橋本橋のたもとに建つ老舗旅館です。現在はまっすく東萩駅方面へ抜ける道も開通しましたが、橋本橋とともに、山口方面から萩へ入る際の玄関的存在として親しまれてきました。簡素ながらも調度品や屏風、掛け軸など歴史を感じさせるものがさりげなく飾られていて風格が漂いますが、堅苦しくない雰囲気も魅力です。



明るく話し好きな女将・富田福江さん。「遊歩道ができたので、カヌー遊びなどできないかと企画中です」。

萩の玄関口に構える老舗旅館。郷土料理も並ぶ御膳は萩焼をはじめとする器も自慢。



網代 [あじろ]

SHOP DATA

◎住所/柳井市大島1449-1
 ◎TEL/0820-45-3137
 ◎営業時間/11:00~14:30、17:00~20:00
 ◎定休日/月曜
 ◎駐車場/10台



「釜めし定食」 1,890円(税込)

タイ、タコ、アナゴなど魚介類と地元産の野菜を使う釜飯はオーダーが入ってから炊きます。具材の旨みがよいだしになってごはんに移って、多いかなと思ってもべろりといけます。



シーサイドドライブが快適な国道188号線沿い。漁具が置いてあったりしてちょっとワイルドな雰囲気のエントランス。そこから2Fにあると窓の向こうは大小の船が行き交う大島瀬戸の眺め。思わず歓声があがります。窓際の席から埋まるのはしごく当然のこと。メニューは海のもの中心。「素材がいいから」とよけいな手をかけずシンプルに徹しているといいますが、刺身の新鮮さ、身の厚さにまた感嘆します。



「ほんとにタコが逃げたことがあるんですよ」と若き大将・田中英孝さん。手作りの看板に偽りなし。

素材の活きのよさはお墨付き。皿に吸い付くようなタコの刺身を口の中へ。



磯平 [いそへい]

SHOP DATA

◎住所/阿東町徳佐下長沢45
 ◎TEL/083-957-0288
 ◎営業時間/11:00~14:00、17:00~22:00
 ◎定休日/月曜
 ◎駐車場/5台



「食彩たこ釜飯」 1,100円(税込)

瀬戸内産のタコがごろごろ入っています。柔らかくかつ歯ごたえのあるタコはゆで加減にこつがあるとか。野菜は地元農家などから仕入れています。



国道9号線と国道315号線が交わる交差点のすぐ近く。カウンターとお座敷の3車のお店を親子3人で切り盛りしています。ごはんは自家製のコシヒカリ。釜飯は注文を受けてから一つひとつ炊き始めるので所要時間約30分。急ぐ場合は予約しておくのがおすすめです。おこげがまたおいしい。釜飯の具はタコ以外にもいろいろあるので迷ってしまいます。



「タコをもむのはけっこう重労働なんです」と笑う女将の塩見麻里子さん(中央)。真弓さん(左)、和美さん(右)の姉妹も手伝っています。

ぴかぴかの自家製コシヒカリで炊く釜飯はぷりぷりのタコと昆布だしの薄味が絶妙。

